議 事 録

平成23年第3回定例会

[最終日]

平成23年9月15日(木)

開 議	
議 長	<p>本日の出席議員は、15人です。 定足数に達しておりますので、これから、本日の会議を開きます。</p> <p style="text-align: right;">(14:00)</p>
議 長	<p>9が9日の一木議員の一般質問の件で、町長より発言の申し出がっておりますので、これを許可します。</p> <p>町長</p>
町 長	<p>こんにちは。発言の訂正をさせていただきます。</p> <p>9月9日の一般質問の一木議員の質問の中で、1番、筑紫野・三輪線についての質問でございました。</p> <p>三並交差点改良についての質問がなされましたけれども、そのときの私の答弁の中で、安の里公園前入口交差点という発言をいたしました。間違いでございまして、正しくはやすらぎ荘入口信号交差点でございました。お詫びして訂正いたします。よろしくお願ひいたします。</p>
日程第1	
議 長	<p>日程第1 議案第32号「財産の取得について」を、議題とします。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>(質疑なし)</p>
議 長	<p>質疑がないようです。</p> <p>これから、討論を行います。</p> <p>(討論なし)</p>
議 長	<p>討論なしと認めます。</p> <p>これから、議案第32号「財産の取得について」を、採決します。</p> <p>議案第32号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手願います。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
議 長	<p>挙手全員です。</p> <p>したがって、議案第32号「財産の取得について」は、原案のとおり可決されました。</p>
日程第2	
議 長	<p>日程第2 議案第33号「筑前町政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について」を、議題とします。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>河内議員</p>
河内議員	<p>14ページです。</p> <p>第4条の4項、現行が「町長及び議長は」となっております。</p> <p>改正案で、「町長は」で、「議長」が消えているんですが、「議長」を消した理由をお尋ねします。</p>
議 長	<p>総務課長</p>
総務課長	<p>お答えいたします。</p> <p>まず、三役については、町長へ提出するというふうになっております。議員さんについては、議長に提出すると。そして、議長が町長に提出してですね、そして審議会にかけるというようなことですので、議長から町長に渡されたあと、審議会をかけて町長が報告書を閲覧するというようなことになりますので、このような文面になっております。以上です。</p>
議 長	<p>他に。</p> <p>これで、質疑を終わります。</p>

	これから、討論を行います。 (討論なし)
議 長	討論なしと認めます。 これから、議案第 3 3 号「筑前町政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について」を、採決します。 議案第 3 3 号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手を願います。 (賛成者挙手)
議 長	挙手全員です。 したがって、議案第 3 3 号「筑前町政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決されました。
日程第 3	
議 長	日程第 3 議案第 3 4 号「筑前町附属機関に関する条例並びに筑前町特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を、議題とします。 これから、質疑を行います。 (質疑なし)
議 長	質疑がないようです。 これから、討論を行います。 (討論なし)
議 長	討論なしと認めます。 これから、議案第 3 4 号「筑前町附属機関に関する条例並びに筑前町特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を、採決します。 議案第 3 4 号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手を願います。 (賛成者挙手)
議 長	挙手全員です。 したがって、議案第 3 4 号「筑前町附属機関に関する条例並びに筑前町特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決されました。
日程第 4	
議 長	日程第 4 議案第 3 5 号「筑前町男女共同参画センター条例の制定について」を、議題とします。 これから、質疑を行います。 (質疑なし)
議 長	質疑がないようです。 これから、討論を行います。 (討論なし)
議 長	討論なしと認めます。 これから、議案第 3 5 号「筑前町男女共同参画センター条例の制定について」を、採決します。 議案第 3 5 号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手を願います。 (賛成者挙手)
議 長	挙手全員です。 したがって、議案第 3 5 号「筑前町男女共同参画センター条例の制定について」は、原案のとおり可決されました。
日程第 5	

議 長	<p>日程第5 議案第36号「筑前町災害弔慰金の支給等に関する条例及び筑前町災害見舞金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を、議題とします。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>金子議員</p>
金子議員	<p>質問します。</p> <p>この条例に該当してですね、過去に支払われた事例があれば、金額も含めて質問します。</p> <p>弔慰金と見舞金と別の条例と思います。双方にあったら説明をお願いしたいと思います。</p>
議 長	福祉課長
福祉課長	<p>お答えいたします。</p> <p>筑前町になっては、幸いにもございませんでしたけれども、その前の平成3年、台風17号、19号での災害弔慰金等の支給状況と申しますか、ということでお答えしたいと思います。</p> <p>なお、20年前というようなことで、分かる範囲でお答えしたいということですので、よろしくお願ひします。</p> <p>まず、災害弔慰金でございますけれども、夜須地区に、これは台風19号でございます。1人死亡されております。そのときに弔慰金として2,500千円払ったという実績があります。それから、三輪地区のほうは幸いにも死亡者が出なかったというようなことでございます。</p> <p>それから、これも災害弔慰金の範疇でございますけれども、災害援護資金貸付でございます。</p> <p>夜須地区のほうは合計8件、住宅の全壊が1件、それから住宅の半壊が7件というようなことで、15,400千円の貸し付けをやっておるところでございます。それから、旧三輪地区につきましては、ちょっと件数が分からなかったんですけども、決算の状況と議事録等を調べまして、額だけですね、合計で8,400千円貸付しておるといような状況でございます。</p> <p>それから、災害見舞金の支給に関する条例の項目に当てはまりますけれども、災害見舞金としてですが、旧夜須地区で320千円支出しております。これは、住宅の全壊というようなことで、8世帯に支給しておるといようなことでございます。それから、旧三輪地区でございますけれども、100千円の支給がっております。ただ、ちょっと事蹟のほうの関係で件数まで分かっておりませんが、額としては100千円支給したといようなことでございます。以上でございます。</p>
議 長	<p>これで、質疑を終わります。</p> <p>これから、討論を行います。</p> <p>(討論なし)</p>
議 長	<p>討論なしと認めます。</p> <p>これから、議案第36号「筑前町災害弔慰金の支給に関する条例及び筑前町災害見舞金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を、採決します。</p> <p>議案第36号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手を願ひます。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
議 長	<p>挙手全員です。</p> <p>したがって、議案第36号「筑前町災害弔慰金の支給に関する条例及び筑前町災害見舞金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決されました。</p>
日程第6	

議 長	<p>日程第6 議案第37号「平成23年度筑前町一般会計補正予算（第2号）について」を、議題とします。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>一木議員</p>
一木議員	<p>補正予算書と資料ということで、補正予算書では11ページでございます。資料のほうは8ページでございます。健康課の介護予防調査研究事業ということで、説明等を受けておりましたけれども、この資料の4款の衛生費の中でございますけれども、介護予防調査研究事業、補正額19,887千円ということで、40歳以上の全町民を対象にアンケート調査を行うということで説明を受けておるわけでございます。</p> <p>この事業が、単年度のみのものであるのか、今後も継続的に行われるものか、ということが1点。</p> <p>それから、特にですね、40歳以上ということで、毎年40歳になられる方が出てみえられるわけでございますけれども、こういった方というのがですね、状況等がずっと変わっていくんじゃないかなど。1人ひとりの40歳以上の体の状態というのも毎年変わっていくということ等で、アンケートがですね、どれほどそういった、ここに書かれておられますような、健康づくり事業に繋げる取り組みということに繋がるのかなということがですね、微妙に理解しがたいところがございます、その点について、お尋ねをいたしたいと思います。</p>
議 長	健康課長
健康課長	<p>まず、単年度であるかどうかというようなことでございますけれども、単年度だけでございます。</p> <p>40歳以上のデータが、次にまた40歳になられる方いろいろおられるからということでございますけれども、今回の研究事業といたしましては、ソーシャルキャピタルという概念に基づきまして、地域の特性が医療費なり介護にどういふふうな影響を与えているか、また、地域での信頼度、例えば出かけるときに車で送ってもらえる人がいるとかですね、少額であったらお金の貸し借りができるとか、そういう信頼関係が、どういふふうに健康意識に影響するかというようなですね、そういう調査でございます。</p> <p>そして、それをアンケートとですね、うちのほうであります資料としては国民健康保険の資料、それから後期高齢とかも頼むことによってはデータがいただけますので、それと介護保険、そういうものとのアンケートとデータを突合しながら、どういふふうな動きをしていくか、また、健診を受けてあるかとかですね、概略言いますと、地域で楽しく生活をしてあると、健康で長生きをしたいというような希望が出てくる、そうでない人については、健診なんて受けなくてもみたいですね、そういう中の調査をするということでございます。</p> <p>これは、将来的には、今からまちづくりでありますとか、地域づくりの1つの資料に役立つのではないかとということで、福大からの要請もありましたので、そういう形で進めていきたいということで考えているものでございます。以上です。</p>
議 長	一木議員
一木議員	<p>説明をいただきまして、内容等は理解ができたところでございます。</p> <p>町もですね、健康推進ということで、医療費等の支出等を抑制するとか、いろんなことを考えればですね、大事なことじゃないかなというふうに理解ができるわけでございます。</p> <p>そういった中で、アンケート調査で終わってしまうというふうな事業にならないようにですね、しっかりと分析をいただいた中で、今後の町の健康増進、推進に向けて、また医療費等の支出が抑制につながるようなですね、そういった取り組みをぜひとも</p>

	<p>しっかりとやっていただくということで、推進していただきますようによろしくお願 いいたしたいと思います。以上でございます。</p>
議 長	久保議員
久保議員	<p>資料の10ページをお願いします。</p> <p>中ほどにあります自主防災組織育成事業、今回5,801千円の補正が出ておりま す。その中には4,000千円の県支出金の充当となっておりますが、これは、県事 業としては、平成23年度限りの事業、この4,000千円では、全区での設立が難 しいということで、町の単独事業としてさらに追加してあります。</p> <p>これは、平成23年度限りということでございますが、51区全部の自主防災づく り、これが可能なのか。その辺をどのような啓発、指導をされていく予定なのか、お 聞かせをお願いします。</p>
議 長	環境防災課長
環境防災課長	<p>お答えいたします。</p> <p>51区全体でいきますと、今回の補正予算では若干不足するということで見込んで おります。</p> <p>行政区の何世帯かという規模に応じまして、定額の部分で機材を交付しますよとい う要綱にしておりますので、大きな世帯を抱える行政区が手を挙げていただくのか、 ちっちゃな世帯数の行政区が手を挙げていただくのか、またずいぶん変わりますけれ ども、大体全町の7割から8割、9割近いところ、概ね8割程度の組織率というのを 現実的には補正予算ではらんでおるところでございます。</p> <p>それと、これからの啓発でございますけれども、先日の区長会におきまして、まず は手を挙げていただきたいというふうなことでしております。</p> <p>具体的に申しますと、例えばということで、各行政区で今までもお花見であったり、 敬老会であったり、ほうけんぎょうであったり、諸々の行政区の行事をしてあります でしょう。その行政区の行事に、新たに防災ということで、いっぱいこれもして、 あれもしてというのはないんですよということで、例えばお花見のときですと、夜桜 でしたら発電機の機能点検とかですな、投光器の設置訓練とか、そういうふうな防災 という色をちょっとそこに付けていただただけでいいんですよというふうなことで、 まずは、手を挙げてくださいと。そして地域の危ないところとか、諸々の地域のハザ ードマップとかいう部分も、今後の長い目で見てもらって、ちょっとずつ上がって いただければ結構ですということです。</p> <p>今回は、まず、組織を立ち上げていただいて、要援護者等の避難に関する訓練を、 まずは合同でしましょう、というふうなご説明をさせていただいております。</p> <p>そして、今後は、議会終了しましたら、また後日、防災に関する講演会を予定して おりますので、そのおりに各行政区から役員さん、5名程度お出でくださいというこ とでご案内しておりますので、そこでまたプロの講師を招きまして、大学の教授ですけ れども、そちらのほうに自主防災という必要性、そしてどうして、行政だけに頼るん じゃなくて、住民自ら自助、共助というので、なぜ今、しないといけないのかとい うところを熱く語っていただきたいというふうなことで思っております。</p> <p>あともう1点は、私が思っていますのは、福祉課のほうで見守りネットワークとい うことで、30いくつかの行政区で実際してあります。</p> <p>見守りネットワークというのは平常時、災害時と平常時ということで分けますと、 平常時の要援護者の見守りというふうなことにも取れますので、それがひいて災害時 においては、要援護者の避難というふうな活動に結び付けていただきたいというこ とです。30いくつかの行政区、見守りネットワーク、手を挙げていただいている、 活動してあるところについては、ぜひ自主防災組織ということで、今回手を挙げてい</p>

	ただきたいということで、お願いするようにしておるところでございます。以上です。
議 長	久保議員
久保議員	今回の補正がですね、足りないぐらいの設立があればいいんですけど。 これ、もしですね、不用額が出た場合には、これは返還になるんでしょうか。 そして、足りないぐらいの設立の要望があれば、その足りない分は来年度に回すものか、来年度また増額した補正をかけて、予算をかけて作られるものか、防災意識が高まったこの時期にですね、ぜひ51区の全設立を願いたいと思いますが、その辺の答弁をお願いします。
議 長	環境防災課長
環境防災課長	お答えいたします。 支給要綱に基づきまして4,000千円という県からの補助金、これは100%の補助ですから、それを下回る分しか手が挙がらなかったら、当然ながらうちのほうで交付をした金額しか貰えないというふうに思っております。 しかしながら、目標率60%で4,000千円いただけるということですので、60%は軽くクリアするというふうな意気込みで臨んでいきたいと思っております。 心配しておりますのは、補正予算で今回一般財源も継ぎ足して、総額で5,800千円ほど予算化しておりますけども、これで不足するような状況にぜひなっただきたいと、いうふうなつもりで頑張っていきたいと思っております。 また、予算が不足する場合には、また、12月補正なり3月補正でということで、またご相談申し上げたいと思っておるところでございます。
議 長	河内議員
河内議員	2点、お尋ねします。 最初に、補正予算書の13ページ、1項4目防災費の中の13節委託料ですが、無線局定期検査実施委託料、全協の中でも、5年に1度と決まっているんだったら、当初に上げるべきではということはお尋ねしたんですが、当初予算に上げられなかった理由をお尋ねします。 それと、次のページです。 9項文化財保護費、3目文化財補助事業費、これは、職員を置いたほうがいいのかという説明だったと思うんですが、需用費の消耗品費、これは落していますけれども、消耗品は要るのではないかと思うのですが、このまま落してしまってよろしいんでしょうか、お尋ねします。
議 長	環境防災課長
環境防災課長	まずは1点目の防災無線定期点検の検査委託料、これはどうして当初予算に上がってなかったのかということでございます。 これはほんと申し訳ございません。当初予算の積算漏れでございます。今後はこういうことがないように注意したいと思っております。
議 長	教育課長
教育課長	お答えいたします。 事業の進捗の状況によりまして、現時点におきまして、写真等の撮影委託を行うよりも、人員を増やしましてですね、復元等の作業を進めたほうが、今後の事業進捗のためには有効ということで、今回人件費のほうにですね、賃金のほうに補正をさせていただいておるものでございまして、ご質問の消耗品費につきましては、これにつきましては、元々1,119千円の当初予算を措置しておりまして、それに今回25千円分ですね、人件費の不足分を消耗品から持ってきておるところでございます。以上です。
議 長	川上議員

川上議員	<p>補正予算10ページ、7目財産管理費について、質問をいたします。</p> <p>この太陽光発電システム、非常にいい取り組みだと私も思います。50%近くの補助ということで、いいわけですが。</p> <p>標準装置の設置場所、ここが1階のロビーということになっておりますが、私はここでいいのかなと思って、質問いたします。どこに、1階のロビー、設置される予定でしょうか。</p>
議長	環境防災課長
環境防災課長	<p>啓発という関連で、私のほうから説明させていただきます。</p> <p>太陽光発電、現在、モニターで、これだけの日光で何kw、今発電してますよということ、こちらのほうは、やっぱりお客様がお見えいただく、住民の方にいかに啓発ということでアピールできるかということにかかっておりますので、現段階では役場の中の屋上、それから書庫の2階ということですと、やっぱり役場の玄関入口、皆様、お客様が一番お通りいただくところが、モニターとしてはふさわしいんじゃないかということで、現段階では考えておるところでございます。</p>
議長	川上議員
川上議員	<p>庁舎に来られる方は、自分の要件が終わればバタバタと帰られるんじゃないかなと思うんですよ。</p> <p>私はそれよりも、やはりコスモスのほうがいろんな大会等がありますし、いろんな若い方たちもあそこで本を読んだり勉強したり、非常に若い人たちも多くおられます。ですから、私は、1階のロビーよりもそういう施設のほうがいいんじゃないかなと。</p> <p>それで、どの程度の費用がかかるか分かりませんが、よかったらコスモスとめくば一層ぐらいに置いて、常にそういうものを住民の方に知らしめるというのはいいんじゃないかなと。また、広報でももちろん、その結果は知らせてあると思うんですが、そのような方向と言いますか、金額的なものもかかるわけですが、できたらなるべく住民の方の目に届くところ、もちろん1回ロビーも当然目が届くわけですが、そういう施設のほうが、私はいいんじゃないかなという気がします。考え方はないでしょうか。</p>
議長	環境防災課長
環境防災課長	<p>お答えいたします。</p> <p>筑前町では、筑前町環境基本計画、またそれに基づきまして、筑前町地域新エネルギービジョンということで計画を作っておるところでございます。その計画に則りまして、この本庁舎も太陽光発電システムを導入するという計画で上げておりました。</p> <p>まだ具体的ではないんですが、今後の計画ということで、このビジョンに上げておりますので、コスモスプラザの屋根、それからめくば一層の屋根、こちらのほうにもエネルギービジョン上は計画がございますので、いずれ財政的な折り合い等、兼ね合いも含めまして、具体的には実施計画を立てたいというふうな構想でおります。</p>
議長	一木議員
一木議員	<p>補正予算書の12ページでございます。</p> <p>7款土木費の中の道路維持費について、でございます。</p> <p>5,000千円の補正ということでございますけれども、これにつきまして、グレーチングの盗難等を含むという説明を受けたと記憶しておりますけれども。</p> <p>金額的にですね、この5,000千円のうちのどのくらいぐらい、この盗難のグレーチングの取り換えですか、の金額的な部分とですね、数量的にどのくらいか、分かれましたら、その辺りも含めて説明を求めたいと思います。</p>
議長	建設課長

建設課長	<p>お答えいたします。</p> <p>グレーチングの盗難につきましては、今年度というよりも1月からなんですけれども、今現在分かっているだけで27件のグレーチング盗難が発生しております。</p> <p>一応警察のほうには届け出はしておりますけれども、このグレーチング、27件で、箇所数、件数とかいうふうになりますと50数件とか、箇所数になりますと増えますけれども、一応、近接の場所といたしましては27件ということで、約2,100千円程度の被害額ということで、措置を取っている状況でございます。</p> <p>それから、5,000千円ということで、残り2,900千円でございますけれども、この分につきましては、維持管理で、道路の場合は通行上非常に危険な、維持の要望等があった場合は、即座に対応しないといけないということで、当然、前年度からの繰り越し分もございまして、年度当初に、そういう緊急性のある部分から、どうしても前半で、ある程度の緊急性があるのに、予算を12分割して使っていくというわけにはいきませんので、どうしても前半、緊急性があるところから予算のほうを使わせていただいておりますので、現時点で、どうしても残り半年というのを節約して使ったとしても2,900千円程度は確保したいということで、要望したところでございます。以上です。</p>
議長	一木議員
一木議員	<p>説明をいただきまして分かりました。</p> <p>27カ所ということで、2,100千円ということでございますけれども。</p> <p>願わくは、今後こういう盗難等が発生しないことを願うわけでございますけれども、ないか、あるかということとは分からないわけです。</p> <p>対策等もやはり必要じゃないかなというふうなことも考えられるわけでございますけれども、課のほうでもそういった対策を考えられてあるかと思われましてけれども、例えばですね、蓋のほうを加工いたしまして、今度は溝のほうですかね、U字溝とか、このあたりとボルト等で繋ぐとか、すぐに持って行きにくいような状態とかですね、いろいろと考えればいろんな案ができるんじゃないかと思っておりますけれども、対策等についても何かお考えがございましたら、説明を求めたいと思います。</p>
議長	建設課長
建設課長	<p>お答えいたします。</p> <p>対策ということでございます。</p> <p>一応、対策といたしましては、非常に最初のうち続きましたので、まず、それぞれの地区で防災無線を通じまして注意を呼び掛けると。その次の段階といたしましては、新しく設置するときに、チェーンを設置する。</p> <p>ただ、チェーンを設置する場合は、どうしてもまた費用がかさんでくるということで、自主的にそれぞれの盗難に遭われた行政区では、それぞれの努力、工夫をされまして、どうしても盗難の場合に時間がかかると、盗難を防止できる可能性が低くなるということもありまして、番線とかで止められたり、いろんな工夫をしてある区もあるということで、それぞれそれなりの工夫をしているところでございます。以上です。</p>
議長	内堀議員
内堀議員	<p>2点お願いします。</p> <p>11ページ、健康推進課の、先ほどの介護予防アンケートの件ですけれども。</p> <p>先ほどの説明を聞きますと、健康状態を知るというよりも健康に対する環境、状況を知りたいというふうな趣旨で取られると思うんですけれども。</p> <p>その項目については、アンケート項目については、全項目福大に委託をされるのかという点と、アンケート時期とアンケートの回収方法ですね、やはりどれだけ回収できるかが、やはり実態に即したものが、今後データを活かしていくためにも必要だと</p>

	<p>思うんですけども、その辺をどうされるのかというのが、1点です。</p> <p>もう1点は、13ページです。</p> <p>消防費の中で、大己貴神社の防火用水槽の改修工事が出ておりますけれども、説明の中で、今回緊急的なことでの対応ですということですけども、根本的に今後改宗していくような必要性があるのか、また、そういった計画があるのかということ、2点質問いたします。</p>
議長	健康課長
健康課長	<p>アンケートにつきましては、内容等につきましては、今、うちの保健師であるとかですね、と打ち合わせしながら、このアンケート内容は、単にこれだけで終わらせるのは、17,000人からのアンケートというのはなかなかそういうことはできないんだろうということで、「健康ちくぜん21」の改正の時期になっておりますので、そこも含めたところでのアンケートを、今いろいろ話し合いをしているところではございます。</p> <p>それと回収率の問題ですけども、いろいろこちらのほうとしては呼びかけをしていきたいと思いますが、今、シルバー人材センターの回収率が高いというようなことで、シルバーにお願いしようというようなことで、計画は進めております。以上でございます。</p> <p>それにアンケートの実施時期でございますけれども、10月の終わりぐらいにできればということで、考えておるところでございます。</p>
議長	環境防災課長
環境防災課長	<p>もう1点、お尋ねでございました、防火水槽の改修工事の件で、お答えさせていただきます。</p> <p>大己貴神社付近の部分で、組ブロックで今、組んであるところがですね、組ブロックの隙間からかなり漏水しておるとことでございます。</p> <p>したがって、そこに15cmほど型枠を組みまして、生コンを打ちましてですね、漏水を止めるということでございます。</p> <p>補正予算で対応するというので、緊急的に工事をすることでご説明しましたけれども、その工事をすることで、大己貴神社のところの防火水槽の漏水は、水漏れが止まるということで考えておるところでございます。</p>
議長	内堀議員
内堀議員	<p>消防費のほうです。</p> <p>ということは、それで一応防火用水については完結するというふうな判断をしてあるということですかね、今の時点で。</p>
議長	内堀議員
内堀議員	今回の件についてです。そこの大己貴神社の防火用水の件についてです。
議長	環境防災課長
環境防災課長	はい。大己貴神社の防火用水は、これで終わりでございます。
議長	河内議員
河内議員	<p>10ページです。</p> <p>公共交通活性化対策事業、課長の説明で、日数の変更などで補正をしたということでしたが、具体的にどのように変わったのか、お尋ねします。</p>
議長	企画課長
企画課長	<p>お答えいたします。</p> <p>当初予算につきましては、従前の福祉バスの運行実績に基づきまして当初予算に計上いたしておりました。</p> <p>その後、今年度になりまして、試行運転にあたりまして、実測等しました結果です</p>

	<p>ね、距離等が延びたということがありまして、こういった補正をさせていただくところでございます。</p> <p>具体的にはですね、日数が342日だったのが350日、運行時間が5,034時間だったのが5,714時間になったと、そういったことがございます。以上です。</p>
議長	河内議員
河内議員	これは、7月以降に変更されたわけですか、お尋ねします。
議長	企画課長
企画課長	<p>お答えいたします。</p> <p>試行運転は7月1日からやりまして、23年度予算は当然4月1日から来年の3月31日までの分でございますから、今の分はですね、先ほど申しあげましたようなことで精査をしまして、結果、以上のような距離が延びましたと。そういうことで、燃料費なり運行時間が増えたということでございます。以上です。</p>
議長	河内議員
河内議員	じゃあ、福祉バスのパンフレットを配っている分には、この延長された部分も全部載っていると考えていいわけですか。
議長	企画課長
企画課長	<p>お答えいたします。</p> <p>そのとおりでございます。</p>
議長	梅田議員
梅田議員	<p>4款衛生費、こども課の分なんですけれども、妊婦健診の件でございますが、これは22年度の返還金ということになっております。</p> <p>一応14回受診予定で申請をされていた分が、平均11回であったということで、返還金が生じたということになっておりますけれども、安全な出産のためには、やはり14回受けていただくのがベストだと考えますが、少ない方で何回なのか、最少の方の回数、お尋ねいたします。</p>
議長	こども課長
こども課長	<p>お答えします。</p> <p>回数について、少ない方の資料を持ち合わせておりませんので、後で調べてご報告いたします。以上でございます。</p>
議長	梅田議員
梅田議員	<p>もうぜひですね、多くの方が、やはりきちっとした健診を受けていただきたいと思いますが、啓発をどのように進めておられるのか、今後どのように進められるのか、お尋ねしたいのが1点と。</p> <p>9款の教育課のほうで、東小田小学校の体育館改修工事それと夜須中学校の給食センター解体工事、これが補正で上げられたわけです。</p> <p>今後このような補正がないことを、本当に望みたい思いで、あえて発言をさせていただいておりますが、しっかりした設計に基づいて予算編成をしていただきたいと思っておりますので、その点の決意なり、お聞かせ願いたいと思っております。</p>
議長	こども課長
こども課長	<p>お答えいたします。</p> <p>健診の啓発でございますが、やはり広報などを通じての啓発になると思います。</p> <p>昨年が10.6回平均で受診でしたが、今回はわずかでございますが、11回に伸びてきたということで、少しずつ健診の重要性というのは知られてきたのではないかと考えております。以上でございます。</p>
議長	教育課長
教育課長	今回の東小田小学校あるいは夜須中学校の補正につきましては、積算におきまして

	<p>ですね、十分な精査ができてなかったということで、たいへんお詫びを申し上げます。</p> <p>今後入札にかけます1, 300千円以上の事業につきましてはですね、基本的に前年度に設計を行って、新年度に予算計上をするというようなシステムで行っていきたいと思っております。二度とこういうことがないようにですね、十分注意していきたいと思っております。</p>
議長	梅田議員
梅田議員	<p>妊婦健診については、さらなる啓発をよろしく願いいたします。</p> <p>それと夜須中学校の給食センター、文教厚生委員会で視察に行かせていただきまして、センター内の建物内ですが、かなりの備品と言いますか、今、どういう、備品ということになっているのかどうか分かりませんが、まだまだ見えそうなのが、素人目にはあったわけなんです、あれの処理と言いますか、何か知恵を出して良い処理の方法がないのかなというふうに思いました。</p> <p>例えば食缶がたくさんございまして、そういった食缶等は防災関係で、今後何も無いことが一番なんです、使えるんじゃないかなとか思った次第ですが、備品関係については、どのようになっておりますでしょうか。</p>
議長	教育課長
教育課長	<p>お答えいたします。</p> <p>夜須中学校のランチルームが完成をいたしまして、それを供用開始した時点でですね、従前の部分につきましては、台帳からすべて削除いたしまして、現在は備品台帳には上げておりません。</p> <p>今回解体に合わせまして、一応方向としましては、業者のほうで処分をするというように検討をしておりますが、今、議員が申されましたように、使えるものについては、そういう形で再度検討しながらですね、残せるものは残したいと思っております、基本的に目的を終えた施設ということで、業者のほうに処分をする予定にしております。以上です。</p>
議長	久保議員
久保議員	<p>すみません。先ほど一緒に質問すれば良かったんですけど。</p> <p>資料の11ページをお願いします。</p> <p>東小田小学校の体育館屋根改修工事、これは、先日の説明の中でいろいろ聞いたわけでございますけれども。</p> <p>築10年以上経っているということではございますが、消耗品的なものであればですね、これはもちろん持ち主が修理をするのは当たり前でございますけど、構造的なもの場合にはですね、やはり一つ的设计ミスとか施工ミスであれば、業者にでも責任をある程度持たせないかん、補償させないかんと思っておりますが、この4,040千円ですね、これは全部もちろん町財政から出されると思っておりますけど、業者に対する補償的なものはもうないんでしょうか、お願いします。</p>
議長	教育課長
教育課長	<p>お答えいたします。</p> <p>瑕疵責任につきましては、法的には2年間と、重大な過失につきましては、10年ということになっておりますので、業者のほうには、そういった請求はいたしておりません。</p> <p>しかし、一応、こういった事実があるということについては、業者のほうに伝えたいと思っております。</p>
議長	久保議員
久保議員	<p>最近の話ですけど、中牟田小学校のプールができました。そして、そのときの雨除け、これが台風で傷んで改修しました。わずか1年足らずだったと思っておりますけど。</p>

	<p>これも想定外の風だったと。想定がどこまでだったか知らんけど、そんなに大きな台風じゃなかった。それでも屋根が飛ぶような状態になる。</p> <p>給食センターでは、東小田、中牟田、ちょっとした雨で屋根の上に水がたまって雨漏りがあったと。それには若干業者が補償したようなところがございますけど。</p> <p>今回、町営住宅の改修でもですね、新しくできた、できたばかりのところでの改修費も発生しております。</p> <p>この大きな施設ですね、多額の金額で建てた建物のメンテナンスが2年とはですね、これは、私はおかしいんじゃないかと思えます。</p> <p>今、一般の住宅でもですね、もう10年ですかね、保証的な法律ができております。これは、今後また町営住宅の建設等がございますけど、この保証期間を、覚書じゃありませんけど、立った2年じゃなくて、もうちょっとロング的にですね、10年とか10何年の、そういうふうな覚書はできないものでしょうか、答弁をお願いします。</p>
議 長	財政課長
財政課長	<p>お答えいたします。</p> <p>特に、建築工事の場合等でございます。特に、防水工事等がいろいろあるわけがございますけれども。</p> <p>設計の段階で、10年の耐用年数を有するとか言えばですね、メーカーから10年間は持ちますよという品質保証がされておりますので、そういうものについては、当然、メーカー責任ということになるかと思えます。</p> <p>ですから、設計仕様の中でどのように書いておくかということも、大事なところではないかというふうに考えております。以上でございます。</p>
議 長	一木議員
一木議員	<p>補正予算書の13ページでございます。</p> <p>9款の教育費、この中の三並小学校費でございます。</p> <p>学校管理費の中での修繕料ということで、809千円ということで予算計上されてございます。</p> <p>これには火災通報装置関係とグラウンド通路の修繕ということで、説明を受けておったと思います。</p> <p>これは、校舎側のほうから運動場ですね、屋外運動場のほうへ移動して行くのに、通称山麓線、この上を渡って行くという橋がございますけれども、この橋が老朽化して、コンクリートの部分ですか、劣化して落下したということで、そういった補修を行うということでお聞きしておりますけれども。</p> <p>この金額の中でいくらほど予算をですね、この補修にかけられるものなのか、工事はいつ頃から進められて、工事の内容的にですね、どのような内容を予定されてあるのか。</p> <p>と言いますのがですね、今後交通量等もかなり多くなっていくわけがございます。やはり振動とかですね、いろんなことを考えた場合ですね、こういった補修したのがさらに傷んで、クラックが入って落ちてですね、また車とかそういったのに落ちるようなことがあってはなりませんけどですね、その辺りが気になるわけがございます。説明を求めたいと思います。</p>
議 長	教育課長
教育課長	<p>お答えいたします。</p> <p>まず、金額につきましては、お渡ししております全協資料の11ページに内訳を上げさせていただいております。これを見ていただけたら分かると思いますが、歩道橋の関係が179千円でございます。それから、火災報知機のほうが630千円ということで、内訳は計上させてもらっております。</p>

	<p>それから、時期につきましては、この補正予算通過後早急に実施をしたいというふうに考えております。</p> <p>部分的には陸橋と申しますか、校舎のほうから運動場に行く通路の橋の手すりと申しますか、落ちないようにコンクリートで手すり部分があるんですけども、その部分の中の、何と言いますか、コンクリートで立ち上がっている部分の横の手すり部分でございます。それが風化しまして、中の鉄筋がむき出しになって、コンクリートが落ちているという状況でございますので、これを早急に行いたいと考えております。</p> <p>さっき言いましたように、議会終了後ですね、補正予算が通りましたら、直ちに発注をしたいというふうに考えております。以上です。</p>
議 長	一木議員
一木議員	<p>質問させていただいた中でですね、資料のほうに修繕料ということで計上されておりましたので、失礼いたしました。</p> <p>先ほど質問の中でも申し上げましたように、この橋そのものが、もうかなり年数が経っているわけございましてですね、その辺りも含めてしっかりと確認をいただきながら、先ほど申しましたように、交通量が増えれば、当然ながら振動等伝ってですね、影響があってはならないしですね、全体をよく確認をいただきまして、他にもこういった落下物等が落ちないようにということで、しっかりと確認をいただくということで、よろしく願いたいと思います。以上です。</p>
議 長	<p>これで、質疑を終わります。</p> <p>これから、討論を行います。</p> <p>(討論なし)</p>
議 長	<p>討論なしと認めます。</p> <p>これから、議案第37号「平成23年度筑前町一般会計補正予算(第2号)について」を、採決します。</p> <p>議案第37号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手を願います。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
議 長	<p>挙手全員です。</p> <p>したがって、議案第37号「平成23年度筑前町一般会計補正予算(第2号)について」は、原案のとおり可決されました。</p>
日程第7	
議 長	<p>日程第7 議案第38号「平成23年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について」を、議題とします。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>(質疑なし)</p>
議 長	<p>質疑がないようです。</p> <p>これから、討論を行います。</p> <p>(討論なし)</p>
議 長	<p>討論なしと認めます。</p> <p>これから、議案第38号「平成23年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について」を、採決します。</p> <p>議案第38号は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手を願います。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
議 長	<p>挙手全員です。</p> <p>したがって、議案第38号「平成23年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について」は、原案のとおり可決されました。</p>
日程第8～	

日程第17	
議長	<p>会議規則第35条の規定により、日程第8から日程第17までを一括議題とします。</p> <p>一括議題とした日程第8 認定第1号から日程第17 認定第10号までについて、決算審査特別委員長の報告を求めます。</p> <p>矢野勉委員長</p>
委員長	<p>決算審査特別委員長として、決算審査特別委員会の審査報告をいたします。</p> <p>本会議で一括議題として付託されました、認定第1号から認定第10号は、9月13日から14日の2日間、慎重に審査した結果、本委員会は、お手元にお配りしております委員会審査報告書のとおり、認定すべきものと決定しましたので、会議規則第75条の規定によって、報告します。</p> <p>次に、今回の決算審査特別委員会において、気づいた点について述べさせていただきます。</p> <p>まず、決算審査委員会資料の文字の訂正が何件か見られました。議会で審査される資料の重大さを認識していただきたいと思っております。</p> <p>次に、不用額が全体的に多かったように感じております。このことは、何人かの委員さんのほうからも意見、質問がありましたが、各所管においては、予算編成時に十分な精査を行い、予算計上をされますようお願いいたします。</p> <p>また、感じたことですが、今回、各課長さん方が、成果と課題について、詳しく分かりやすく説明されたことにより、審議はスムーズにいったことに対して感謝申し上げます。</p> <p>以上、委員会で感じたことを含めて報告といたします。</p>
議長	<p>一括議題とした認定第1号から認定第10号までに対する委員長の報告は、認定とするものです。</p> <p>したがって、認定第1号「平成22年度筑前町一般会計歳入歳出決算の認定について」から認定第10号「平成22年度筑前町工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について」までの10件は、委員長の報告のとおり、認定することに賛成の方は、挙手を願います。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
議長	<p>挙手多数です。</p> <p>したがって、認定第1号から認定第10号までは、委員長報告のとおり、認定することに決定しました。</p>
日程第18	
議長	<p>日程第18 発議第3号「健全な国民健康保険制度の構築を求める意見書について」を、議題とします。</p> <p>本件について、説明を求めます。</p> <p>梅田美代子議員</p>
梅田議員	<p>発議第3号、平成23年9月15日、筑前町議長宮原均様。</p> <p>提出者 筑前町議会議員梅田美代子、賛成者一木哲美議員、内堀靖子議員、久保大六議員。</p> <p>「健全な国民健康保険制度の構築を求める意見書の提出について」</p> <p>上記の議案を別紙のとおり会議規則第13条第1項の規定により提出いたします。</p> <p>提出の理由、医療費の高騰等により極めて厳しい財政状況である国民健康保険について、国民が安心して医療を受けることができるよう、国庫負担の引き上げを行う等、健全な国民健康保険制度の構築を図ることを強く要請するためでございます。</p> <p>お手元に意見書(案)を配布させていただいております。提出の意見書案を朗読い</p>

	<p>たします。</p> <p>(意見書(案)朗読説明)</p> <p>この件につきましては、定例協議会にて、所管課の説明を受け、また、議員間による自由討議も実施して意見書提出をしております。議員各位全員のご賛同をよろしくお願いいたします。</p>
議 長	<p>説明が終わりました。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>(質疑なし)</p>
議 長	<p>質疑がないようです。</p> <p>これから、討論を行います。</p> <p>(討論なし)</p>
議 長	<p>討論なしと認めます。</p> <p>これから、発議第3号「健全な国民健康保険制度の構築を求める意見書について」を、採決します。</p> <p>発議第3号は、採択することに賛成の方は、挙手を願います。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
議 長	<p>挙手全員です。</p> <p>したがって、発議第3号「健全な国民健康保険制度の構築を求める意見書について」は、採択することに決定いたしました。</p> <p>したがって、発議第3号については、地方自治法第99条の規定により、関係行政庁へ意見書を提出します。</p>
日程第19	
議 長	<p>日程第19 「議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件」を、議題とします。</p> <p>議会運営委員長から、会議規則第73条の規定によって、お手元にお配りした「本会議の会期日程等議会の運営に関する事項」について、閉会中の継続調査の申し出があります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ありませんか。</p> <p>(異議なし)</p>
議 長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査をすることに決定しました。</p>
日程第20	
議 長	<p>日程第20 「常任委員会の閉会中の所管事務調査の件」を、議題とします。</p> <p>各常任委員長から、所管事務のうち会議規則第73条の規定により、お手元にお配りした「所管事務の調査事項」について、閉会中の継続調査の申し出があります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ありませんか。</p> <p>(異議なし)</p>
議 長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。</p>
閉 会	
議 長	<p>これで、本日の会議は、全部終了いたしました。</p> <p>町長からのあいさつがあります。</p>

	町長
町長	<p>平成23年9月定例会の閉会にあたりまして、町長として一言ごあいさつ申し上げます。</p> <p>提案いたしましたすべての議案を可決承認いただきました。ありがとうございました。</p> <p>9月定例会は、法律に基づく主要な議案として22年度の決算審査の認定がございました。このため決算特別委員会を再開し、延べ2日間にわたり慎重審議いただきました。</p> <p>住民の皆様方から町の税金等をお預かりしております一般会計歳出128億円余ほか9つの特別会計の執行結果報告でございました。</p> <p>決算審査は、執行部各課においても1年間の業務を総括し、議会を通して審査と意見をいただく場でもございます。</p> <p>各課とも住民の満足度を念頭におきながら、課長を中心に職員と一丸となって業務推進の成果と課題を報告するものでございまして、1年間を総括した資料を作成し、本定例会に臨んでいます。</p> <p>資料の作成にあたりましては、かなり詳細な内容であると自負しているところでございます。しかしながら、ご指摘をいただいた事項につきましては、改善すべきものは是正し、23年度以降の予算にあたり反映させてまいりたいと存じます。</p> <p>23年度も折り返しの季節となっております。町は生き物だと思います。計画行政を基本としながらも、日々変化する社会情勢に対応できる行財政運営を推進すべく努力していく覚悟でございます。</p> <p>最後に議会に対しまして、今後とも誠意と緊張感を持って臨む所存でございます。町民のため、一層の執行部へのご指導と議会活動の発展を祈念いたしまして、お礼のあいさつとさせていただきます。お疲れ様でございました。ありがとうございました。</p>
議長	<p>町長からのあいさつが終わりました。</p> <p>会議を閉じます。</p> <p>平成23年第3回筑前町議会定例会を閉会します。</p> <p>どうもお疲れ様でございました。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(15:10)</p>
	<p>上記会議の経過を記載し、その相違ないことを証するために署名する。</p> <p style="text-align: center;">議長 宮原 均</p> <p style="text-align: center;">5番 議員 石丸 時次郎</p> <p style="text-align: center;">6番 議員 川上 康男</p>